**岩歯D,NEWS　１月号**

**夕張市市政功労・善行表彰**

　日時：11月8日（木）11：00〜

　場所：市役所４階会議室

歯科衛生士の伊藤磨理子氏（由仁町在住）が、多年にわたり児童の歯科保健の維持・改善に尽力されたとして「保健衛生功労」を受賞されました。伊藤さんは平成９年から、年に４回実施される乳幼児健診に参加され夕張の子供達の口の健康を守ってきてくれました。また、この他にも平成９年から12年まで実施された保健師・歯科衛生士・歯科医師がチームを組みお年寄り宅を戸別訪問する「夕張市在宅寝たきり者等歯科保健推進事業」にも参加していただき、お年寄りの健康の維持増進に寄与してくれました。聞くところによると冬の帰りの夕張峠は難儀したとか、また、チーム医療の大事さを学んだとのことでした。同じ歯科医療に従事する者として、今回の表彰は光栄なことでありご報告申し上げます。（木村　悟）

**道央圏域在宅歯科医療連携室研修会**

　日時：11月18日９：３０〜

　場所：まなみーる２F音楽室

　演題：みんなで「食べる」を守りたい

　講師：広島大学歯学部准教授　吉田光由　先生

本会では「すべての人に適切な歯科医療を」をモットーに歯科と介護の連携に取り組んでいる。今回、南空知医療介護福祉の多職種連絡会と共催で表記研修会を基調講演とケアカフェの二部構成で開催した。

基調講演では吉田先生から、要介護者や終末期の方の食支援について、また、義歯装着の可否、認知症、嚥下の状態や舌圧などを絡め豊富な症例や研究・論文に基づいて講演していただいた。

　ケアカフェでは「楽しく食べる」をテーマに対話が持たれた。単に食材や調理方法だけではなく、楽しく・美味しく食べるためには、環境も大切であると言うことが改めて認識された。（木村　悟）

**保健勉強会**

日時：11月29日（木）19：30

場所：いわなび

保険担当清水 学・山口友隆理事が各地に赴き開催する「保険勉強会」が今年も９月～１１月に行われた。会員はどの会場に出席するのも自由、数名～１０名程度で気楽に質問しやすいということもあり、毎年好評である。今年は「保険診療を充分に理解する・歯科医療における自費診療のあり方を検証する」と題し、保険診療・自費診療・混合診療に関するルール、正しいカルテ記載と訂正方法、請求誤りの多い例、30年度改定の特徴、などを各地で解説した。日程の最終日となる岩見沢会場には22名の会員が集まり、質疑応答では予想通り多くの質問が寄せられた。（久恒泰宏）